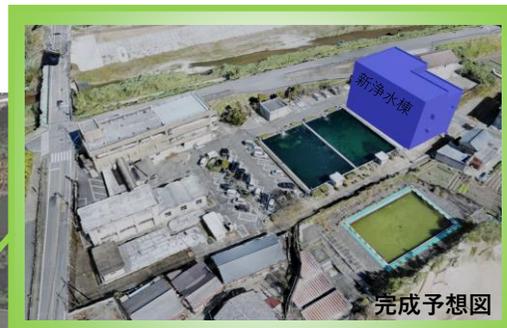


TANABE WATER BUREAU

工事概要

本市水道事業の基幹施設である小泉浄水場は、整備後60年以上が経過しており、施設の老朽化が著しい状況にあることに加え、南海トラフ巨大地震による津波浸水地域に設定されていることから耐震化及び浸水対策を反映した施設更新を行います。



TOPIC

▷熱中症対策について

今年も危険な暑さが続いており、屋外で長時間作業を行う建設現場では特に熱中症のリスクが高まっています。

小泉浄水場作業現場では、作業員に熱中症が疑われる際の対応フロー、緊急連絡先の周知を行っています。また、熱中症予防として塩分補給剤の配布や冷却スプレーの提供など、作業員の負担を軽減する取り組みも行っています。

皆様も水分と塩分両方の補給と適切な空調の使用で熱中症にならないように気を付けましょう。

施設概要

浄水処理設備	:膜ろ過設備処理能力	7,500m ³ /日
	:紫外線処理設備能力	4,500m ³ /日
浄水棟	:鉄筋コンクリート造	
	:地上3階建て	
	:延べ床面積	1,427m ²

田辺市
水道部HP
更新中!



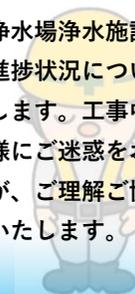
全体作業スケジュール

	R5 (2023) 年	R6 (2024) 年	R7 (2025) 年	R8 (2026) 年
	10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 2 3
浄水棟築造工事		仮設・杭・コンクリート・躯体・塗装・工事		
浄水処理設備工事			浄水設備搬入・据付	工事完成
電気計装設備工事			電灯・動力設備工事	
場内配管工事			導水管・処理水管布設工事	
総合試運転				試運転

工事進捗率 67%



小泉浄水場浄水施設整備工事の進捗状況についてお知らせします。工事中は近隣の皆様にご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。





新浄水棟の1階部分について

新しくできる浄水棟は3階建てだけど、1階にはどんな設備があるんだろう？



1階には川からくみ上げた水の前処理を行う水槽（水槽の1階部分は完全に壁で覆われています）、薬品を貯留するタンクや配管ピットなど、水密性の高い設備が集まっています。

小泉浄水場は津波浸水想定地域に設定されており、浄水棟の1階部分は浸水することが前提の建物となっています。

浸水したら水が作れなくなるのかな？



浄水棟2階の床の高さは田辺市津波ハザードマップ(南海トラフ巨大地震:平成26年3月作成)で示された浸水深よりも高くなるように設計されています。1階の出入り口には防水扉が設置されており、浸水深以上の止水性能を持つため、1階外部が浸水しても1階内部に入ってしまう水を最小限にすることが期待されます。万が一1階内部が浸水してしまったとしても、水密性が高い設備が集まっているため、被害が最小限となるように設計されています。

小泉浄水場は田辺市の基幹浄水場であるため、常に安定して水を供給することが求められます。想定されている地震、津波に耐えうる浄水場を建設することで、住民の皆様の生活基盤を守ります。

理水化学HPも
チェック！



今月の工事の様子

工事の状況

1階と2階の型枠・鋼材を解体しています。



3階からの眺望



赤線が1階と2階の境界線

来月以降の工事情報

- ▷ 1階部の施工を行います。
- ▷ 2階部の施工を行います。
- ▷ 3階部の施工を行います。

小泉浄水場浄水施設整備工事の進捗状況についてお知らせします。工事中は近隣の皆様にご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

